

広島記念病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用を行わせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は各臨床研究の連絡先までご連絡ください。

研究課題名	Biological borderline resectable膵癌に対する術前化学療法としてのgemcitabine+nab-paclitaxel+S-1 (GAS)療法の有効性を検証する第II相臨床試験
研究責任者 (所属科名)	外科 橋本 泰司
本研究の目的・意義	切除可能膵癌(National Comprehensive Cancer Network(NCCN),Version3.2017ガイドライン1)の定義に合致する)の中で、術前血中carbohydrate antigen 19-9(CA19-9)が500U/ml以上の膵癌(Biological borderline resectable膵癌)の予後は不良と報告されている。本研究ではBiological borderline resectable膵癌に対する術前化学療法としてのgemcitabine+nab-paclitaxel+S-1 (GAS)療法の有効性を検証する
研究予定期間	委員会承認後から2024年5月31日
該当資料・データ	対象:原発巣が組織診、細胞診、または画像検査から明らかに膵癌であることが確認されており、診断基準に合致する切除可能膵がんで、CA-19-9値が100U/ml以上、これまでに膵がんの治療を受けていない、20歳以上80歳未満、血液検査で基準を満たしている、本研究の参加に同意をいただける患者さん。 利用する情報:患者さんの診療録(カルテ)情報を収集します。
個人情報の取扱い	本研究に係る患者さんの個人情報は個人が特定されないよう匿名加工されます。
共同研究機関	広島大学病院、呉医療センター・中国がんセンター
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:082-292-1271 担当者:橋本 泰司(外科)